

ご存知ですか？ 浦添市の新しい移動手段

▶「うらちゃんmini」が誕生

公明党浦添市議団が平成18年から粘り強く訴えてきた結果、2020年11月から、うらちゃんmini「浦添市デマンド型コミュニティバス実証実験」が運行開始に。

電話(098-875-0250)やWEB予約で、乗降場所を自由指定し市内全域を移動することができます。

料金は一律(大人400円、65歳以上300円、小学生200円など)

▶浦添の渋滞を緩和

国道58号線の渋滞緩和のため、公明党は浦添北道路(沖縄西海岸道路)の早期着工を政府に要請。2018年3月には浦添北道路が開通しました!今後、環境に配慮した西海岸の開発とともに6車線化の早期着工を目指します。

▶チャイルドシートの無料配布

OTSレンタカー社にご協力を頂き、浦添市に「乳幼児のいる、もしくは出産予定の市民を母子手帳で確認し、無料でチャイルドシートを贈る事業」を推進。

この事業は2018年からスタートし、多くの子育て世帯から喜びの声を頂いています。

▶障がい者(児)基幹相談支援センターを設置

公明党浦添市議団の取り組みで、浦添市役所福祉課に、基幹相談支援センターが設置。専門の知識をもった方に一箇所で相談が可能になりました。

さらに2021年4月に県内で初めて、乳幼児から成人までを一貫して支援する浦添市障がい福祉関連複合施設「ピアラルうらそえ」が開設する予定です。



赤羽国土交通大臣に要請
(2020年2月)



小さな声を聴く力

～大平インター編～



エピソード① ある高齢者からの声

「大平インターの階段で高齢の婦人が強風に煽られて転落した」それを聞いたイナミネは、婦人の元へ行き、話を伺いました。「手すりがあれば転倒しなかったかもしれない」--イナミネは市の担当者と現地へ行き、手すりの必要性を訴えました。そして、手すりがなかった**大平インターの階段に手すりを設置することができました!**



エピソード② 道路を走るのが不安...

「日頃から細やかな対応をしているイナミネ議員に相談を聞いてほしい」--ある婦人は、イナミネの議員活動をSNSで知り、相談を寄せました。

イナミネがすぐさま話を聞くと「大平インターの道路は交通量が多いのに、道路標識と白線が消えかけており、どちらの車線か分からず不安になった」とのこと。イナミネは迅速に市と連携を取り、



実態を伝え、改善を要請。その後、**標識と白線が引き直され、はっきりと見えるようになりました!**イナミネは一人の声を誠実に聞きカタチにします!

イナミネ伸作 後援会

〒901-2114
沖縄県浦添市安波茶1-22-29

イナミネ伸作後援会規約(抜粋)
名称/この会は、イナミネ伸作後援会(以下本会)と称する
目的/本会は、イナミネ伸作の政治活動を支援することを目的とする
財政/本会の経費は、寄附金その他の収入をもって充当し、会費等は徴収しない



誠実に真剣に
浦添のために!

イナミネ 伸作

イナミネからのご挨拶



-プロフィール-

- ◆昭和44年生まれ。51歳。浦添市在住
- ◆浦添小学校、浦添中学校、興南高校、創価大学法学部卒業
- ◆民間企業にて地域の活性化、産業振興に尽力
- ◆平成29年 浦添市議会議員初当選
- ◆文教常任委員会(副委員長)、議会運営委員会、議会改革等に関する調査特別委員会、米軍基地関係特別委員会
- ◆党県本部青年局次長

一人の声をカタチに！イナミネが実現！

浦添ニュータウン地域

マンホール取り替えと道路の舗装



ニュータウン自治会内にあるマンホールの段差に、高齢者がつまづいて骨折したことを受け、イナミネは市と連携を取り、すぐに現地へ。対策を協議する中で予算が確保され、マンホールの取り替えと道路舗装が実現。さらに、それがきっかけで周辺の調査も進み、十数箇所のマンホールが整備されました。

字西原・市道西原北線

雨水被害防止の側溝を整備



ある婦人から、「長年、大雨による雨水被害を心配しており、道路に排水溝をつけてほしい」と相談がありました。イナミネは迅速に市へ要請。宜野湾市真栄原向け県道241号線から字西原を通過する道路に側溝の整備を実現しました。

前田地域

落石箇所の保全整備を推進



前田高地の地盤が緩んだ場所から、直径1メートルほどの石が落下したことを受け、現場を視察。現在、崩落防止の応急措置を施しており、2021年2月に保全整備の工事が完了する予定です。

イナミネが動き、浦添各地の道路の安全を整備しました！

浦添ニュータウン公民館前



スピードを出す車が多く、公民館を利用する市民や、登下校する子どもたちの安全を心配した市民がイナミネへ相談。交通標識の設置や、停止線の引き直し、さらに車のスピードを抑制する道路のすべり止め舗装が実現しました。

前田・石川商店前 十字路

県道と市道が交わり、優先道路が分かりにくいので、事故が発生。ある婦人から「日頃もしやりとする場面が多い」と声が寄せられました。イナミネは市の関係者と現場調査を行い、対策を進める中、交通標識の設置と、白線や停止線の引き直しが実現しました。



浦西地域



字西原23号線は、西原町森川から浦西団地に抜ける高速道路沿いの道。フタのない側溝の上に雑草が生い茂り、車が溝にはまってしまうこともあり。イナミネは地域から要望を受け、市へ改善を要請。その後、除草作業が行われ、側溝の整備も完了しました。

イナミネの挑戦！（主な公約）

◆子育て・出産の支援を拡充！

- ・出産一時金 42 万円を 50 万円へ
- ・不妊治療の助成・保険適用を推進
- ・母子・父子ひとり親家庭への支援を拡充



◆高齢者にやさしいまちづくり！

- ・バリアフリーの推進、地域公共交通の確保
- ・医療・介護等の支援サービスを一体的に受けられる「地域包括ケアシステム」の充実
- ・認知症のリハビリ・予防のための施策を推進

◆浦添の魅力ある地域資源を活用した「滞在型観光システム」を作ります！

- ・観光拠点施設の設置
- ・特産品の開発・販売の支援で産業を活性化
- ・自治体、企業、NPO などが連携した地域振興

◆平和を学び、発信できる浦添に！

- ・平和学習・発信の拠点施設の設置

